

みんなの多様な使い方に対応できるルールを考えよう！

令和7(2025)～8(2026)年度に鷺沼駅周辺に移転・整備する予定の新しい宮前市民館・図書館の検討に向けて、第5回ワークショップを12月5日(土)に開催し、小学生からベテラン世代まで、延べ27人の方にご参加いただきました。

本ワークショップは、新しい施設で行われる事業や使用ルール等の柱を定める管理運営計画の検討にあたって、皆さんと一緒に考えたり語ったりする内容となっており、全9回を予定しています。

このニュースレターでは、当日のワークショップの様子やいただいたご意見をお伝えしていきます！



みんなのための施設のルールって？ ～両館・図書館編～

今回のワークショップのテーマは「みんなのためのルールを考える①」でした。

参加者の皆さんには、市民館・図書館の両方に共通するルールと図書館に関わるルールについて考えていただきました。

まずは、現施設のルールも参照しながら、両館の休館日や開館時間、図書館の貸出や飲食・会話、閲覧席などのルールについてのアイデアを付箋に書き出していきます。

日常的に施設を利用されていることが多いこともあり、たくさんのアイデアが生まれ、グループワークは大いに盛り上がりました！

皆さんからのご意見は次のページに続きます。



先進事例の施設見学へ！

11月28日(土)に先進事例の施設見学を行いました！

本企画は、このワークショップのなんでもアンケートでの「先進事例や他施設へ見学に行きたい」とのご意見を踏まえ、実施したものです。

14人のワークショップ参加者にご参加いただき、施設の見学のみならず、館長からのご説明や意見交換等も行いました。

町田市鶴川緑の交流館 (和光大学ポプリホール鶴川)



平成24年9月開館。
ホール、コミュニティ施設、図書館等の複合施設。
大きな吹抜けがあり、上下階がゆるやかにつながっています。

大和市立中央林間図書館



平成30年4月開館。
商業施設内の図書館。
隣接するカフェへ貸出手続き前の本が持ち込めます。

みんなのための両館・図書館のルールとは？

今回のワークショップでは、計6チームに分かれ、みんなのための新施設全体のルール、図書館のルールについて、意見を出し合いました。小学生からベテラン世代まで、それぞれの視点でアイデアを出し合っており、活発な意見交換が行われました。

新しい宮前市民館・図書館に共通する利用規則の基本方針では、◎厳しいルールで縛らず、市民の

自主性を重んじる、◎幅広い目的の人にとって使いやすいなどのご意見が見られました。多世代、多様な属性の方が利用しやすいよう、制限の多い利用規則ではなく、柔軟な対応ができることを重視するご意見が多い印象でした。

開館時間の項目では、通勤・通学前後に利用したい、市民館や商業施設と図書館の開館時間を合わせるなど、開館時間に柔軟性を求める

める意見が挙がりました。図書館のルールでは、特に「飲食・会話」についての意見が多かったです。その中で、用途に合わせてエリア分けすることを前提に「飲食・会話」に肯定的な意見が多く見られました。


②「みんなのためのルールを考えると、市民館のルールについて検討します。ご期待ください！」


施設	種別	WSのご意見
両館	利用規則の基本方針	
	ゆるやかな規則	・厳しいルールで縛り付けず自主性を重んじる ・ サイレントスペースをつくり、基本自由
	市民参加	・宮前区らしい ・ 市民の思いに寄り添って ・ 運営に区民が関わられるような参加型の運営ルールがあると良い
	多様な使い方に対応	・ いろんな目的の人に使ってもらえる ・ 障がい者などわざわざ時間を分けなくても誰でも使える
	休館日	
	現状維持	・ 休館日については月1回、年末年始そのほか必要な場合で問題なし
	現状より減らす	・ 休館日は極力少なく ・ 蔵書整理を除き休館日なし
	現状より増やす	・ 毎週月曜、年末年始、特別作業日
	無休	・ 休館日なし ・ 年中無休、24時間開館
	開館時間	
延長（夜間まで）	・ 9:00～21:00 ・ 9:00-22:00（駅前なので商業施設ともあわせて）	
延長（早朝から）	・ 7:00～22:00（通勤前後） ・ 朝早く6:00くらい～ 本を読んでから学校・職場に行く	
24時間	・ 24H稼働も検討してほしい	
職員	・ 職員の負荷を考える（無理のない勤務体制を） ・ 職員を増やす	
その他	・ 市民館・図書館の開館時間を合わせる	
図書館	貸出ルール	
	冊数	・ 本はなるべく多く10～40冊 ・ 借りた冊数で期間を決める
	期間	・ 貸し出し期間を1か月程度にする ・ 貸し出し時に1週間、2週間、3週間と期間を選択
	貸出延長	・ 1回返すのではなく他に予約がなければ再延長したい
	本の持ち出し	・ 新しい施設の全館（商業施設含む）で本を読めるようにしてほしい ・ 「ショート貸し出し（数時間）」があれば持ち出した資料の管理も可能だと思う
	受取	・ 本の引き取りだけ閉館後夜間や休館日にできる
	機械化・無人化	・ 無人図書館化 ・ 予約貸出枠より24H化・無人化（返却は24H可）
	視聴覚資料	・ DVD、CDを都内の図書館のように貸し出してほしい
	飲食・会話	
	飲食ルール	・ 水分以外の飲食はしない ・ 蓋つきボトルなら持ち込み可能 ・ 飲食については商業施設の中ですべき ・ 軽食（サンドイッチ、おにぎり）まで可能とする ・ 飲食はにおいが強いものやビールなどのアルコールは禁止
	飲食スペース	・ 飲食可能なスペース ・ 無印みたいにコーヒーメーカーなどを置く（ジュースも） ・ 施設見学でもあったような飲食スペースが（カフェなど）一緒にあるとよい
	飲食エリア分け	・ 飲食スペースは同フロアだと音や臭いが気になるので吹き抜けみたいな区画にしてほしい
	会話ルール	・ 静かにする ・ しゃべるときは小声でしゃべり、図書館では会話を控える
	会話スペース	・ 会話OKスペース（図書館内） ・ 話しながら勉強できるスペース、中高生のテスト勉強
	会話エリア分け	・ 子どもエリアと閲覧エリアで階を分け、子どもエリアはいつでも生かせるように ・ 集中して本を読む場所を分ける ・ 話が出来ないエリアと静かにするエリアを分ける ・ 原則飲食・会話可として逆にNGな場所とエリアを設定したらどうか
	閲覧席	
	ルール	・ 現図書館の社会人席を学生も使えるようにしてほしい ・ 閲覧室、勉強室の有料化 ・ 混雑時は2時間以上使わない
	予約	・ WEB予約を強化してほしい（予約しても来ない人にはペナルティを設ける）
	混雑情報	・ 一般席の混雑情報をホームページに載せる（試験日など） ・ 席の混雑予想
	席種	・ ネット予約できる席とフラットに行って座れる席を設ける ・ 有料席の設置
学生向けスペース	・ 中高生専用スペース（武蔵野プレイス地下2Fのような） ・ 図書館の中で勉強OKの時間	
その他のスペース	・ 働く人のワーキングスペース ・ 子どもが騒いでもいいよ！という席があったら良い	
市民館との連携	・ 一般席混雑時、市民館の空き室を開放する ・ 市民館の空き室をリモートワークに開放する	
その他		
ルール	・ 汚れてもいい本とそうでない本を分ける ・ 禁帯出資料は図書館エリアのみの利用	
併設施設	・ 館内に売店を設置 ・ 予約できる会議室がほしい ・ 本屋さんもある、文具店もある	
販売	・ 図書館でも本が買えるようにしたらどうか（本以外も）	
イベントスペース	・ 図書館内イベントができるように（お話し会やビジネス対談など）	


まだまだ掲載しきれないほど、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございます！


なんでもアンケート

ワークショップ終了後に参加者の皆さんからいただいた感想・ご意見をご紹介します。

 幅広い年齢層の方々の意見が、自分の立場では気づかないことや考えてもみなかったことなどが多く新鮮でした。

 図書館の人がいて生の声を聴きながらのワークショップになったのでたくさん良いアイデアが出たと思う。

 現在のルールを変えるところ、また変えないところを考えながら話し合うことができて楽しかったです。発表がしっかりできてほっとしました。

 中高生の遊び場が少ないという意見はよかった。皆が理解しあって使える施設になると良い。

今後のワークショップ

第7回までの日程が決定しました。

回	日付	場所	テーマ
6	4月17日（土）	土橋小学校	みんなのためのルールを考える②
7	5月22日（土）	土橋小学校	複合施設のメリットを活かした取組を考えよう
8	未定	未定	「まちに飛び出す」を考える
9	未定	未定	「地域の“チカラ”を育むを考える」～どんな風に参加する？～

本ワークショップは全9回を予定しています。（傍聴可）
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、日程が変更となる場合もあります。

お問合せ
〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 明治安田生命川崎ビル3階
川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課
TEL 044-200-1981 FAX 044-200-3950